

# かたらんね〜

須恵町のスポーツ団体・文化団体を紹介します。みなさんも一緒にやってみませんか？

## 第10回 卓球協会

10回目は、卓球協会です。卓球は、老若男女が楽しめる生涯スポーツで、須恵町では、80歳以上のベテランから卓球台の高さほどの小さな子どもたちまで、多くの人が汗を流し頑張っています。

### 活動状況

昭和46年に「須恵町体育協会」が設立された当初は、卓球部として活動していました。

現在、卓球協会には12の団体が加入しており、須恵町立卓球場を主な練習場として、それぞれ活動しています。

また、全国大会などの様々な大会に出場し、好成績をおさめています。

### 【卓球協会スローガン】

**生涯現役！常に挑戦！超える限界！**



糟屋郡春季卓球大会にて

### 一番の目標は「楽しむこと」

強くなることや成績を残すことも、もちろん大事ですが、卓球協会では、何より「卓球を楽しむこと」を目標に活動しています。

「好きこそものの上手なれ」という言葉があるように、楽しみながら続けることで、自ずと卓球の腕前も上がります。

### 須恵クラブ

卓球協会に加入している団体の中から「須恵クラブ」の練習を取材させていただきました。

須恵クラブは、約42年前に発足し、現在23名（うち女性が4名）が在籍しています。20代の若い世代が半数以上を占めていますが、30代～60代も活躍しています。

練習は、毎週土曜日20時～22時で、町立卓球場で行っています。



すばやい動きにカメラが追いつきません



須恵クラブのみなさん、ありがとうございました！



須恵クラブ  
代表 石澤 博昭さん

### 編集後記

令和3年9月30日、緊急事態宣言が解除されました。しかしながら新型コロナウイルスの脅威が無くなった訳ではなく、「ウイズコロナ」。いわゆるこの未知のウイルスと「共存・共生」していかねばなりません。そのためには、基本となる「マスクの着用」、「手指消毒」、「身体的距離の確保」の実践、三密を避ける等の新しいライフスタイルが欠かせません。

コロナ禍において「外出をするな、人と会わない」という状況が、感染を防いでいると思いますが、運動不足や会話不足による健康不安が新たな問題になっています。長い期間、周囲と交流ができないことにより、心や身体が蝕ばまれているようです。コロナ感染防止や経済の活性化、そして健康の維持管理など、これらの難しい問題も乗り越えなくてはなりません。

早期にコロナウイルスから解放される日が来ることを切に願います。 稲永 辰己

### 発行責任者

議長：松山 力弥

### 広報特別委員会

委員長：田ノ上 真

副委員長：今村 桂子

委員：三角 栄重

委員：稲永 辰己